

竹島の不法占拠強化に対する抗議

わが国に未曾有の被害をもたらした東日本大震災に対し、韓国から官民を挙げた支援を頂いていることに、国難に直面しているわが国として心より感謝と御礼を申し上げる。

しかし一方で、韓国政府は、次のように竹島の不法占拠を強化する行動を加速している。

- ①東島のヘリポート改修工事の3月中旬よりの開始、
- ②西島の漁民宿泊所拡張工事の昨年春からの着工、
- ③竹島北西1キロメートル海上への大規模な海洋科学基地建設の4月の入札・着工（2013年竣工予定）、
- ④長さ295メートルに及ぶ防波堤建設の基本設計の開始

竹島は、わが国固有の領土である。最近の韓国政府の竹島における一連の対応は、わが国の主権を大きく侵害するものであり、断じて受け入れることができない。このような行動は、良好な関係構築に努めてきた日韓双方の外交努力を無にするものであり、両国間における未来志向の関係構築を著しく阻害するものである。韓国政府が不法占拠を強化する対応を取っていることに強く抗議するものである。

また、この間、日本政府は、外務事務次官が韓国政府による海洋科学基地建設計画の韓国国会への報告に関して在日韓国大使に抗議をしたが、なし崩し的な韓国の不法占拠強化を止めるべく、毅然とした対応を示すべきである。一連の動きを認めたようなこととなれば、わが国の国家主権を大きく傷つけ、竹島領有権問題を著しく後退させることにつながるものである。領土問題は国家形成の根本であり、どのような時であれ、ないがしろにすべきものではない。我々は、政府に対し次の対応を速やかに実施するよう求めるものである。

- 1、韓国政府の行動に関し、速やかに国民に現状を公表すること。
- 1、韓国政府の一連の不法占拠強化の対応に対し、政府として閣僚自らが強く抗議すると共に、工事の即時中止を要求すること。
- 1、これらの問題に関する両国間の正式な協議の場（閣僚級）の設置を韓国政府に申し入れること。
- 1、竹島領有権問題について啓蒙し、広く国民の理解を求めていくためにも、「竹島の目」を設けるとともに、政府内にこの問題を所管する組織を設置すること。

平成二十三年四月十四日

創生「日本」一同

※創生「日本」ホームページ上にてこの声明文について署名活動を行いますので、ご賛同いただける方は、署名下さい。 www.osei-nippon.jp